

令和4年度 技術・家庭科【技術分野】 2学年 指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
			知識技能	思考判断表現	態度			
1 2	ガイダンス							
	材料と加工の技術	マルチラック	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 木工やすりを使うことができる。 組み立てをすることができる。(くぎ接合、ねじ接合) 仕上げをすることができる。 材料と加工の技術の最適化について これからの材料と加工の技術について知ることができる。 	プリントの内容 作品 進度 授業観察 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 木工やすりを使い、木材を加工することができる 接合方法を知り、接合することができる 木材の表面処理の方法を選択することができる 材料と加工の技術の最適化について違いを説明できる。 これからの材料と加工の技術について違いを説明できる。
	エネルギー変換の技術	エコキューブラジオ	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> エネルギーの変換について述べることができる。 電気を作る仕組みを述べることができる。 電気を供給する仕組みを述べることができる。 電気回路について述べることができる。 電気エネルギーを様々なエネルギーに変換する技術や機器を述べることができる。 電気機器を安全に使用方法を述べることができる。 回転運動を伝える仕組みを述べることができる。 往復運動の仕組みを述べることができる。 機器の保守点検の必要性を述べることができる。 部品の特徴を知り、ラジオを製作することができる。 組み立てや調整に必要な工具の適切な使い方を述べることができる。 エネルギー変換に関する技術とエネルギー問題について述べることができる。 	プリントの内容 作品 進度 授業観察 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 様々な発電方式の特徴度課題について大まかに説明できる 電源の種類や特徴を大まかに説明できる 電気機器の電源・導線・負荷のそれぞれの役割について大まかに説明できる 電気用図記号の意味を理解し、簡単な電気回路を回路図に表すことができる 身の回りの電気エネルギーを様々なエネルギーに変換して利用している機器について大まかに説明できる 電気の事故を防止するために必要なことを説明できる 運動伝達の仕組みやいろいろな構成部品の特徴と役割について大まかに説明できる 身の回りの機器に活用されている共通部品を見つけることができる 機械の保守点検の必要性や方法について大まかに説明できる 目的の動作ができるように材料を選択し、取り付けることができる 組み立てに必要な工具や機器を適切に使用できる エネルギー変換に関する技術の評価から、自身の考えを伝えることができる
3	情報の技術	コンピュータ	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 双方向性コンテンツの基本的な仕組みを述べることができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 双方向性コンテンツの基本的な仕組みを選択することができる。